

チェック！！ 等の解体等の作業に関するお知らせ（記入例・石綿なし・大防法、県条例、手順書届出対象外）

※注 掲示サイズはA3（42.0cm×29.7cm）以上

石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。
 石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

工事の名称・現場住所 (工事名称) 木造2階建て解体工事		(現場住所) 西宮市 ○○町○○番○○号			
事前調査終了年月日 令和 ○年 ◆月 ×日		発注者又は自主施工者			
お知らせ看板掲示年月日 令和 ○年 ○月 ◆日		氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）			
解体等工事期間 令和 ○年 ○月 ×日 ~ 令和 ○年 ■月 ■日		氏名又は名称 株式会社○▲◆不動産			
石綿有無に係る事前調査方法の概要（調査箇所）		代表者氏名 代表取締役社長 ◆▲ 太郎			
◆調査方法（該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> チェック） <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の確認 <input checked="" type="checkbox"/> 現場での目視確認 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査 (定性分析方法) <input checked="" type="checkbox"/> JIS1481-1 <input type="checkbox"/> JIS1481-2		住所 西宮市○○町▲丁目●番×号			
◆調査箇所 ・建築物全体（1～2階）		元請業者（工事の施工者かつ調査者）			
		氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）			
		氏名又は名称 ○○建設株式会社			
		代表者氏名 代表取締役 ▲◆ 一郎			
		住所			
		○○県○○市○○町○○			
		現場責任者氏名 ×× 二郎			
調査結果の概要（使用部位と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）		連絡場所 TEL ○○○-○○○○-○○○○			
階層等	部位	建材種類・名称	石綿繊維種類	石綿有無・判断根拠	を石綿作業主任者に選任しています。
◆石綿含有建材は使用されていませんでした（特定工事に該当しません）					
1～2階	天井	石膏ボード	石綿含有なし	①・④	調査を行った者（分析等の実施者） 氏名又は名称及び住所 ◆事前調査を実施した者 (資格名称) 一戸建て等建築物石綿含有建材調査者 (所属等) ○▲工務店 (氏名・登録番号) ×▲ 七郎 登録番号：○○○○○ (住所) ○▲県○▲市■A町C番X号 ◆分析を実施した者 (所属等) ○▲環境分析センター (氏名・登録番号) ×▲ 五郎 登録番号：○○○○○ (住所) ○▲県×▲市■▽町○番◇号
1階	浴室	ユニットバス	石綿含有なし	①・④	
外部	屋根	瓦	石綿含有なし	①	
外部	軒下	ケイカル板第1種	石綿含有なし	③	
【建築物の着工日で石綿含有なしを判断した場合の例】					
・建築物の着工日が2006年9月1日以降 ②・⑤					
令和5年10月以降着工の場合、有資格者による事前調査及び分析の実施が必須となります					
					その他事項
					調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下に示す判断根拠を示す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日

○数字は右下欄「その他の事項」を参照

令和5年10月以降着工の場合、有資格者による事前調査及び分析の実施が必須となります